経営健全化方針に基づく取組状況（令和元年度）

〇法人名：株式会社とうわ地域資源開発公社

〇経営健全化方針を策定した理由

平成28年度及び平成29年度決算において、２期連続して経常収支が赤字になったため、策定したもの。

〇主な取組状況（令和２年３月現在）

【花巻市の取組】
・老朽化した温泉施設等の改修を行う費用に充当するため、６千5百万８千円の増資を行った。
・売上増加や人材育成を行うため、法人が専門的な経営コンサルティングを受ける費用について財政支援を行った。
・経営に積極的に関与するため、市職員を取締役として派遣するとともに、全体会議やチーフ会議に市職員が出席した。
・公認会計士資格を持つ市の財務専門監が経営、財務全般のアドバイスを行った。
【法人の取組】
・温泉施設、道の駅とうわ及び味処とうわの改修を行い、誘客を図った。
・経営コンサルティングのアドバイスにより、各部門においてそれぞれ売上の増加を図るための方策を講じた。
・営業力を強化するため、新たに営業担当の社員を雇用した。
・長期借入金の繰上償還を行い、負担の軽減を図った。

〇法人の財務状況

（貸借対照表から）　【単位：千円】

	平成29年度決算	平成30年度決算
資産総額	245,033	130,334
うち現預金	18,364	18,334
うち売上債権	2,521	2,534
うち棚卸資産	2,467	2,235
負債総額	43,439	36,884
うち花巻市からの借入金	0	0
純資産総額	201,595	93,450

（損益計算書から）　　【単位：千円】

	平成29年度決算	平成30年度決算	
経常収益	182,772	191,480	
経常費用	201,443	199,167	
経常損益	-18,671	-7,687	
経常外損益	-328	-100,458	※１
当期純損益	-18,999	-108,145	

※１）平成30年度決算の経常外損益が-100,458千円となっているのは、平成２７年度までの減価償却費の算定に誤りがあり、未計上となっていた減価償却費を特別損失として計上したことによる。